

平成30年7月5日～7月8日
平成30年7月豪雨による
瑞穂市内の出水状況
(速報版)



瑞穂市別府地区長良川の状況 (7月8日午前4時30分頃)

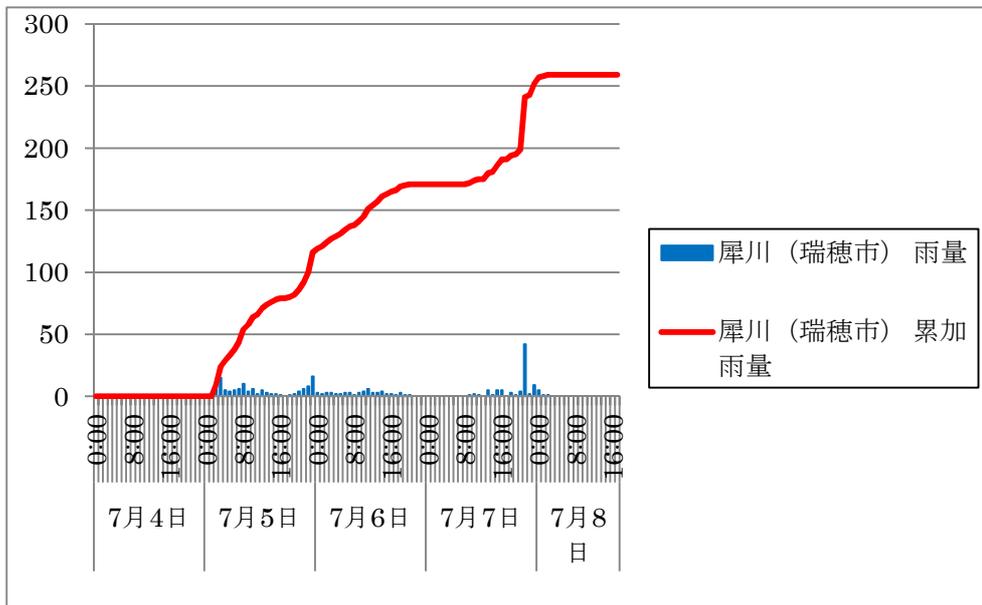
瑞穂市役所

【気象概況】

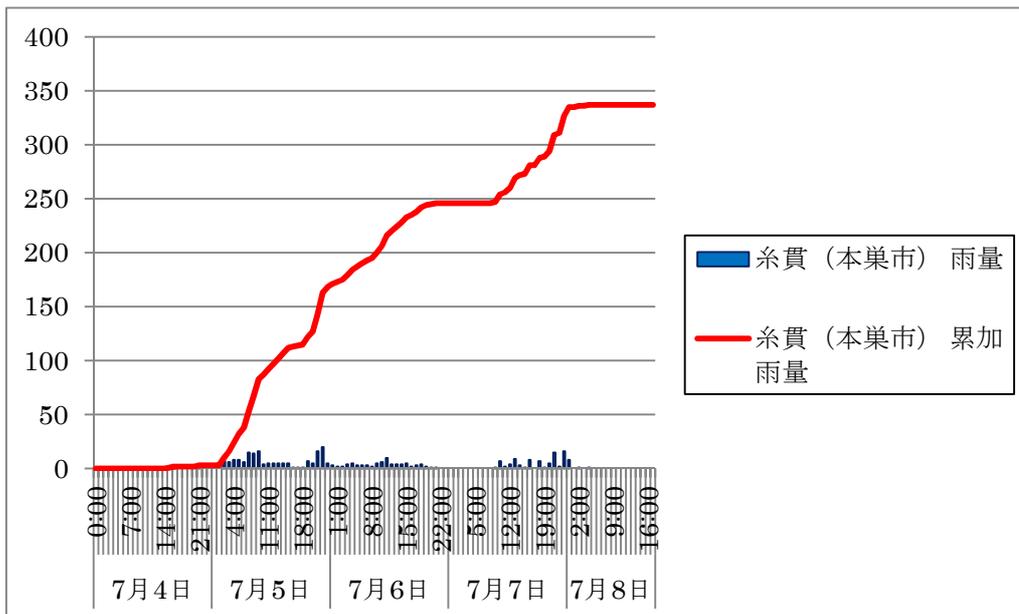
7月3日に、台風第7号が東シナ海を北上し、4日には、台風が日本海を北東に進み、4日15時に日本海中部で温帯低気圧に変わりました。その後、8日にかけて前線が本州付近に停滞し、南から暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となり前線の活動が活発となりました。

台風や前線の影響で、岐阜県では、飛騨北部と中濃で7月の月降水量の平常の2倍を超えるなど、広い範囲で記録的な大雨となりました。

犀川(瑞穂市)の観測雨量の数値



糸貫(本巣市)の観測雨量の数値

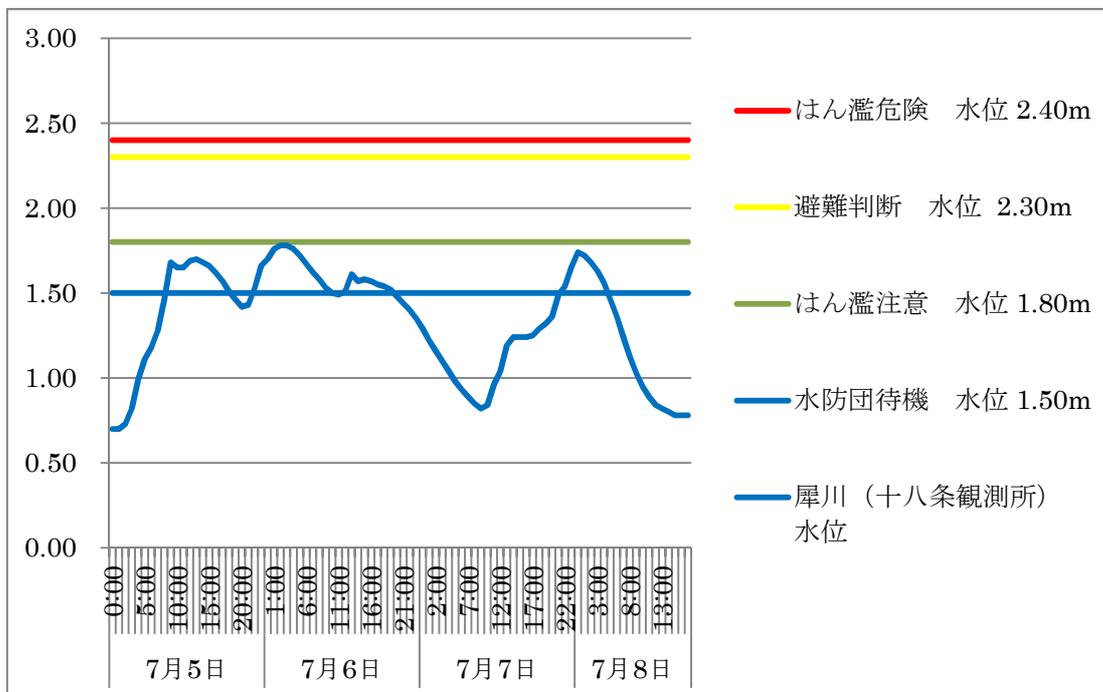


瑞穂市の河川状況

- ① 市内の十八条観測所(犀川)では水防団待機水位(1.50m)を超過してはん濫注意水位(1.80m)まであと2cmとなる1.78mを観測しました。

河川名 観測所名	今回最高 水位	水防団 待機水位	はん濫 注意水位	避難 判断水位	はん濫 危険水位
犀川 十八条	7月6日 午前2時 1.78m	1.50m 1.78m	1.80m	2.30m	2.40m

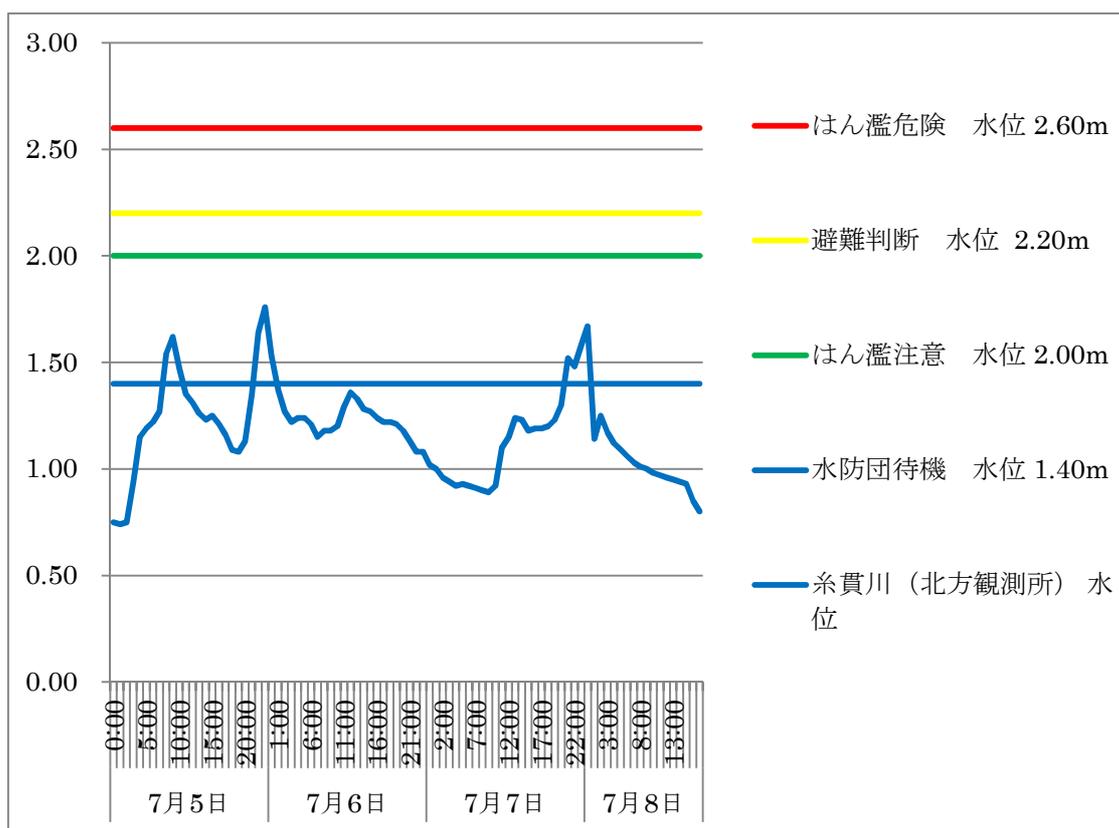
犀川(十八条観測所)水位状況



- ② 北方町境の糸貫川(北方観測所)では水防団待機水位(1.40m)を超過してはん濫注意水位(2.00m)まであと24cmとなる1.76mを観測しました。

河川名 観測所名	今回最高 水位	水防団 待機水位	はん濫 注意水位	避難 判断水位	はん濫 危険水位
糸貫川 北方	7月5日 午後11時 1.76m	1.40m 1.76m	2.00m	2.20m	2.60m

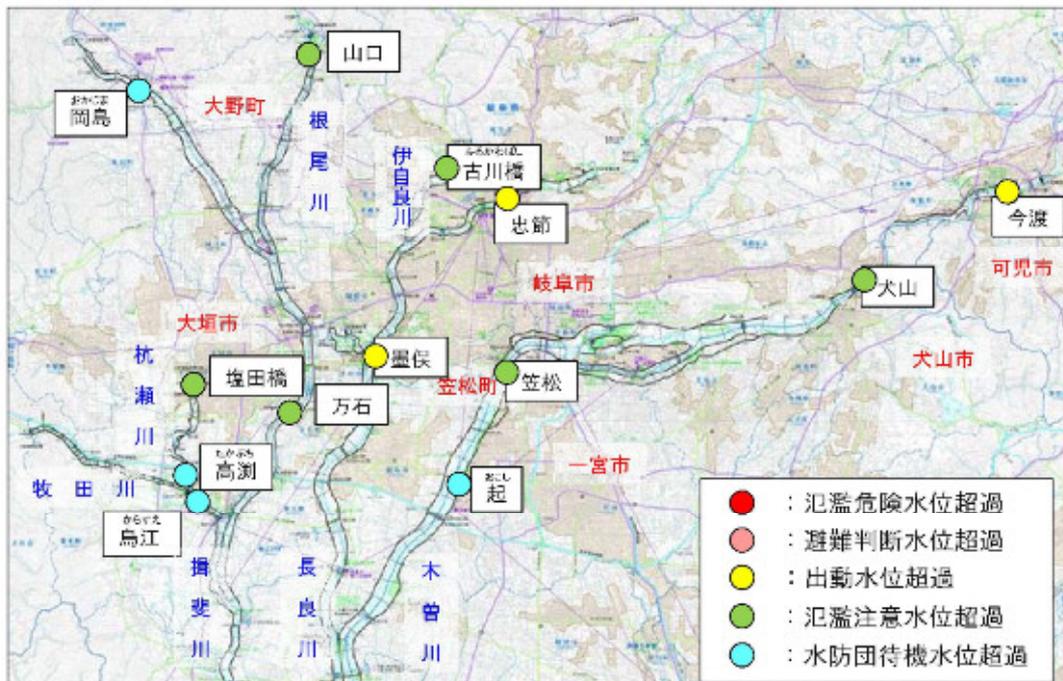
糸貫川(北方観測所)水位状況



◆木曾川・長良川・揖斐川・根尾川の状況

木曾川の可児市（今渡観測所）、長良川の岐阜市（忠節観測所）、大垣市（墨俣観測所）の3観測所で出動水位を超過しました。直轄管理区間における氾濫被害はありませんでした。

○水位状況



(単位：m)

河川名	観測所名	市町村	今回※ 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
木曾川	いんげのたけり 今渡	かへし 可児市	7/6 5:40 8.00	4.00	5.50	7.30 8.00	11.10	11.50	12.09
	いぬやま 犬山	いぬやまし 犬山市	7/6 6:30 10.24	5.80	9.20	10.40 10.24	11.60	12.20	14.21
	かさねつ 笠松	かさねつまち 笠松町	7/6 6:30 10.27	7.60	10.40	11.30 10.27	13.40	13.60	14.15
長良川	しんせつ 忠節	せふし 岐阜市	7/8 3:20 5.14	1.00	2.00	3.50 3.14	5.30	5.50	6.68
	すのぼり 墨俣	おほつたけ 大垣市	7/8 4:40 6.37	2.50	4.00	5.00 6.37	7.20	7.70	7.94
伊自良川	らふかわのぼり 古川橋	せふし 岐阜市	7/8 4:50 5.02	2.40	4.20	5.40 5.02	5.50	5.70	6.20
揖斐川	こんごく 万石	おほつたけ 大垣市	7/6 23:20 4.35	2.50	4.00 4.35	5.00	5.80	6.40	7.09
根尾川	やせのち 山口	おほつたけ 大野町	7/6 20:20 3.32	1.40	2.20	3.50 3.32	3.50	3.90	-
杭瀬川	しんせつ 塩田橋	おほつたけ 大垣市	7/6 1:30 5.26	4.30	5.10	5.40 5.26	7.70	7.90	8.05

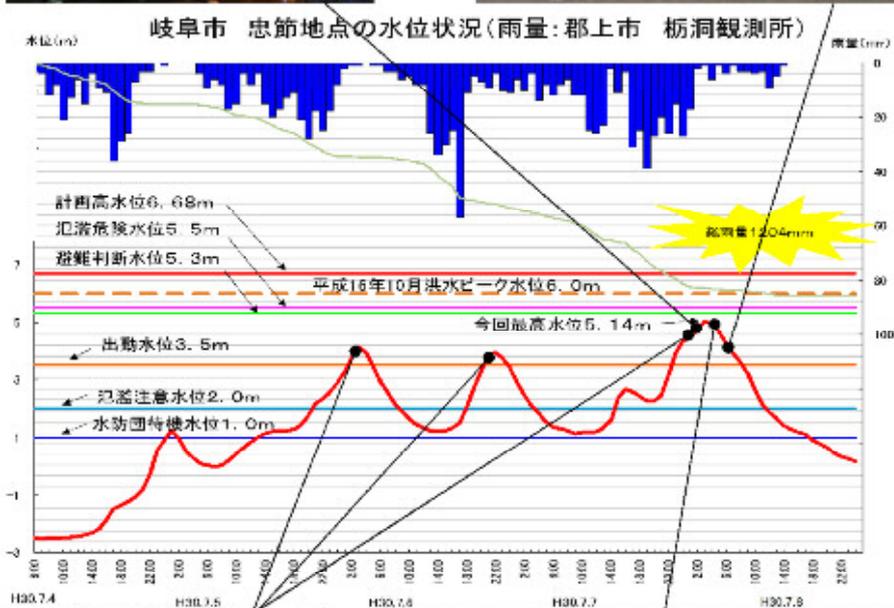
※最高水位は速報値（10分単位） 水位の値は量水標の読み値

(参考資料 平成30年7月豪雨による木曾川水系の出水状況(第1報)、
国土交通省中部地方整備局 木曾川上流事務所)

【長良川】 岐阜市（忠節観測所）で、14年ぶりの水位を記録

長良川では長雨により、5度にわたる水位のピークを迎え、この内出動水位を超える水位を3度観測しました。

7月8日の午前3時頃には、岐阜市の基準観測所（忠節地点）において最高水位に達し、伊勢湾台風に次いで観測史上6番目の水位を記録し、戦後最大の洪水である平成16年10月洪水以来、約14年ぶりの大規模出水となりました。



(参考資料 平成30年7月豪雨による木曾川水系の出水状況(第1報)、国土交通省中部地方整備局 木曾川上流事務所)

瑞穂市の警戒体制等の対応経過表

(概 要 版)

7月4日(水)

5:03 大雨注意報発令(準備体制)

8:30 市民協働安全課にて岐阜地方气象台、岐阜土木事務所等から情報収集

7月5日(木)

大雨注意報継続(発令は4日5:03)(準備体制継続)

11:08 洪水注意報発令(準備体制継続)

市民協働安全課(2名) 各関係機関から情報収集。

20:10 消防団に河川巡視依頼(第3・5・6分団)

21:00 瑞穂消防署 第二警戒体制

22:50 大雨警報発令

市警戒体制の設置

市長、副市長、防災関係部署(部長、課長)、 召集

瑞穂消防署長召集

市内状況の情報収集、河川の情報収集。

消防団本部員参集・団員自宅待機

消防団役員参集

7月6日(金)

2:00 長良川(忠節)が水防団出動水位に到達

2:05 市警戒本部の設置

防災警戒体制第2班召集(職員30名)

市内の情報収集、警戒、冠水個所の対応

4:43 大雨警報解除・注意報発令

市内巡回(アンダーパス等)

6:05 市警戒本部 解散、警戒体制は継続

防災担当を除き解散

瑞穂消防署長解散

消防団解散(23名)

20:20 消防団 揖斐川巡回

第2・6分団長

警戒体制は継続

7月7日(土)

12:00 警戒体制継続

市民協働安全課員2名 情報収集

12:50 岐阜県に特別大雨警報の発令

本巣市、山県市ほか5市町村に、大雨特別警報(土砂災害)発令

20:50 県道北方多度線JRガード下(別府アンダーパス)冠水による通行止め
(21時35分に通行止め解除)

22:10 市警戒体制 設置

市長、副市長、防災関係部署(部長・課長)、 召集

7月8日(日)

0:45 洪水警報発令

市警戒本部 設置

警戒本部員召集

瑞穂消防署長召集

防災警戒体制第3班召集(職員54名)

市内の情報収集警戒、冠水場所の確認

瑞穂消防署長参集 消防署との連絡調整

市HPにて情報提供

消防団参集 河川の巡回

緊急対策協力会 協力要請 冠水場所のバリケート等

1:12 美濃市、関市に、大雨特別警報(浸水)発令

1:30 郡上市に、大雨特別警報(浸水)発令

1:45 自主避難所開設

市民センター・巣南公民館

3:00頃 長良川(忠節観測所)にて今回の最高水位5.14mを記録する。

4:15 消防団 河川等巡回

5:00 消防団 解散(94名)

6:00 市警戒本部 解散 警戒体制継続

災害対策本部員、防災警戒体制第3班解散

瑞穂消防署長 解散

7:57 洪水警報解除

8:30 警戒体制解散

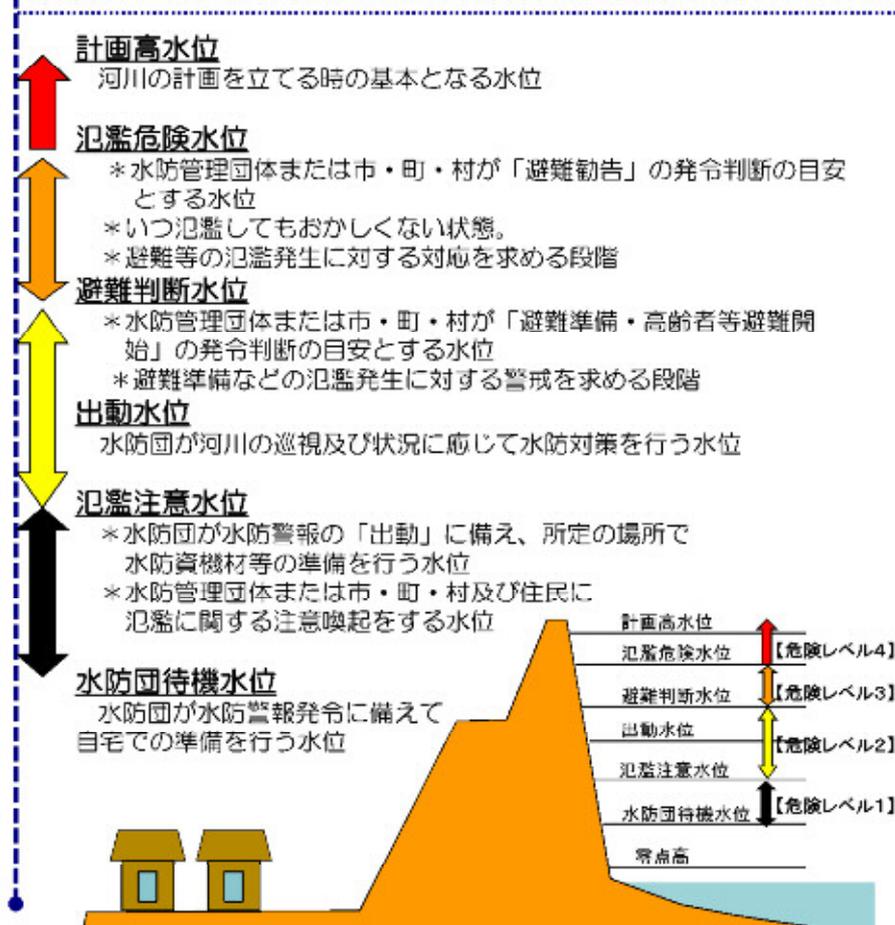
14:10 岐阜県内すべての大雨特別警報(土砂災害)解除

＝用語説明＝

参 考

「河川水位観測所」の水位情報により洪水の危険度や避難判断の目安がわかります。

- 河川の水位は観測場所毎に決めた基準高さ[＝零点（ゼロ点）]からの高さで表しています。
- 水位の高さによっていくつかの設定水位が定められており、その水位を超えた段階での対応が決められています。



(参考資料 平成30年7月豪雨による木曽川水系の出水状況(第1報)、国土交通省中部地方整備局 木曽川上流事務所)